



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 54 号
令和 3年 1月27日

もう少しガマン！ コロナに負けない！！

校長 古市 直彦

新型コロナウイルス感染症予防に向けた2度目の緊急事態宣言が発令されてから約3週間が経過しています。年明けの学校生活では生徒の生活に油断が感じられることもあったので、本校では、コロナ対策に向けて再度意識化を図るため、1月14日（木）に全学級で「**若松中コロナ対策チェックリスト**（校報 若松中だより 第50号参照）」の確認を行いました。それ以後、休み時間や昼休み、放課後など、どうしても密になってしまう場面はありましたが、そのような時でも、生徒同士で「密だよ」「近いよ」等の声かけができるようになってきています。

しかし、市内の感染者はまだ高止まりの状態が続いています。最近では、家庭内感染や感染経路が不明な報告も増えてきているそうです。市教委からも、以下のような資料が配布され、学校生活を再度見直すよう、指示がありました。教職員も、再度気持ちを引き締めて参りますが、ご家庭や生徒の皆さん一人一人の心がけで、新型コロナウイルスに感染しない、感染を広げないようにご協力をいただきたいと思います。

一人一人が気をつけて、新型コロナウイルスの感染を防ごう

これからも気を付けていきましょう

◎自分の健康状態を知っておきましょう。

- ①健康チェック表を使って、毎日、健康観察をしましょう。せきや発熱など、かぜの症状が見られる時は、登校をしないで、自宅でゆっくり休みましょう。体調が悪い場合には、保護者と相談して、病院に行きましょう。
また、同居の家族等の体調が悪い場合も、無理に登校することがないようにしましょう。
- ②学校で過ごしている時に、せきがたくさんでるようになったり、だるくなったりした時は、すぐに先生に相談しましょう。

◎マスクを正しく着用しましょう。

- ①学校では、食事中や十分な呼吸ができなくなるようなリスクのある運動時以外はマスクを着用しましょう。
- ②マスクをしていない時に、せきやくしゃみが出る時は、次のことに気をつけましょう。
 - ・ハンカチやティッシュで口・鼻をおおう。
 - ・とっさの時は、袖で口・鼻をおおう。
 - ・手のひらでおおった時は、せっけんで手を洗う。



鼻まで
おおい
ましょう！

◎せっけんでていねいに手を洗いましょう。

- ・登校した時、外で遊んだ時、保健体育の後、図書室で本を読んだ時など、自分の教室に入る前
- ・トイレから出た時 ・給食を食べる前 ・清掃後

◎友だちと話をしたり遊んだりする時は、次のことに気をつけましょう。

- ①密集を避け、大きな声で話さないようにしましょう。
- ②給食を食べる時にはマスクをはずしますが、話をしないで、静かに食べるようにしましょう。
- ③マスクをしていても、多くの人が手の届くような距離で、長時間集まることのないようにしましょう。



◎登下校中や放課後、休みの日も感染予防につとめましょう。

- ①登下校中もマスクを着けましょう。また、大きな声で話をせずに、近づきすぎないようにしましょう。
- ②用事がない場合は出かけずに家で過ごしましょう。また、出かける場合は人ごみを避けましょう。現在、部活動については、休止になったり回数が減ったりしていますが、これは感染症拡大防止のためです。その意味を十分に考え、時間があるからといって、外に出かけたりすることがないようにしましょう



このようなことにも注意しましょう

外出を控える



外で遊ぶときも、密にならないように気をつけましょう。また、マスクを着け、大声で話さないようにしましょう。
友だちの家に遊びに行くことや、家族ぐるみの交流も今は控えましょう。

会食はしない



会食はやめましょう！
休みの日などに友だちと会食をすると、マスクを外したり、楽しくて大声になったりします。

自転車に乗って、大声をださない



自転車に乗ってマスクを外し、大声で話すのはやめましょう。また、何人かで並んで走ると危険です。

マスクをはずして着がえない



保健体育や部活動の後など着がえる際も必ず、マスクをつけましょう。

また、使用するマスクの種類に関しても、効果に関して次のようなデータが届いており、職員にも、不織布マスクの使用が推奨されています。ご家庭でもご検討ください。

【マスクやフェイスシールドの効果】

対策方法	マスク			フェイスシールド	マウスシールド	なし
	不織布 	布 	ウレタン 			
吐き出し飛沫量	20%	18 ~34%	50%	80%	90%	100%
吸い込み飛沫量	30%	55 ~65%	60 ~70%	小さな飛沫に対しては効果なし（エアロゾルは防げない）		100%
感染予防効果						

(※スーパーコンピューター「富岳」によるシミュレーション結果 豊橋技術科学大学による実験値より)

制限のある生活が続き、いろいろとストレスを感じている生徒の皆さんもいるかと思います。その時は、遠慮なく先生方やスクールカウンセラーに相談をしてください。気持ちの上でもコロナに負けないよう、みんなで頑張っていきましょう！！